

小松駅東西駅前広場実施設計

所在地： 石川県小松市
発注者： 石川県小松市
／パシフィックコンサルタンツ④
期間： 2001～2002
施工面積：東口駅前広場 6,300m²
西口駅前広場 7,500m²
業務概要：修景設計
設計内容：舗装、シェルター、照明、サイン
ストリートファニチャー（ベンチ、ポラード）
植栽設計
賞： 第17回いしかわ広告景観賞
石川県知事賞

実施設計では、基本設計に引き続き、周辺街路、JR駅舎との意匠上の取り合い調整が行われた。

東西駅前広場全体で、シェルターは合計十数箇所設置されているが、駅前広場全体の主要修景要素はJR駅舎であることから、シェルターの材質、高さ、奥行き、柱などの配置、色彩は、JR駅舎との相互調整の上で、最終決定された。

駅前広場は、平成15年8月に竣工した。小松駅東の「ふるさとの顔づくり計画」の策定から実施設計の完了までに5年を要したが、掘って立つデザイン・コンセプトを継続的に維持することにより、全体的に調和のとれた修景を実現した。

